


TOTO

床上排水便器取替用排水ジョイント(塩ビ排水管専用)



商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。取替用排水ジョイントを使用して床上排水便器の取り替えを行う際には、この説明書をよく読んで施工してください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)



施工の前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。		必ず実行していただく「強制」内容です。
--	------------------	---	---------------------

注意

	陶器に衝撃を与えない 陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。
	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する

2 部品の確認

※部品があるか、下表を参照して確認してください。

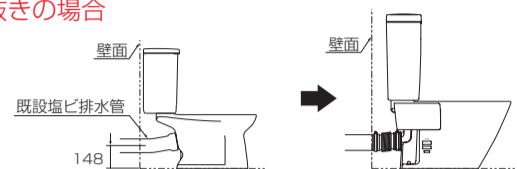
取替用排水ジョイント	ホースバンド	施工説明書
 (HP82Sの場合) または  (HP80Lの場合) どちらか1個	 2個	本紙

3 取り替えができる主な便器

取り替えができる主な床上排水便器と、その際に必要となる取替用排水ジョイントを下表でご確認ください。

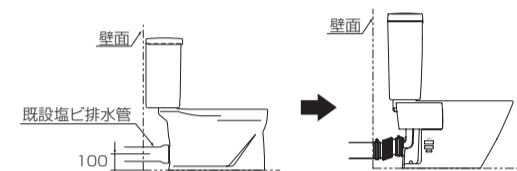
1. 既設床上排水便器の排水方向が後ろ抜きの場合

排水心高さ	取替便器排水心高さ	取替用排水ジョイント
148	155	HP82S



➡ HP82Sの施工要領をご覧ください。

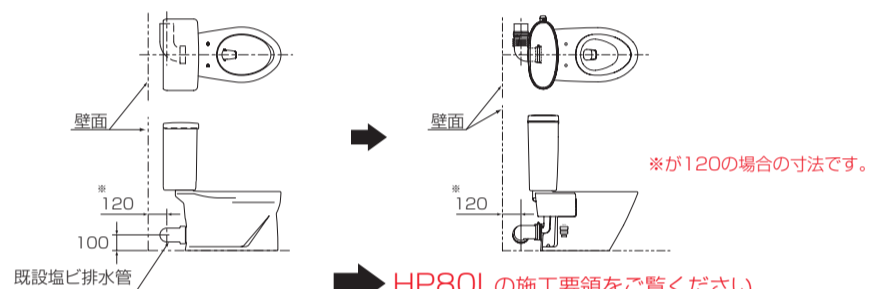
排水心高さ	取替便器排水心高さ	取替用排水ジョイント
100 120	120	HP82S



➡ HP82Sの施工要領をご覧ください。

2. 既設床上排水便器の排水方向が左右抜きの場合



排水心高さ	取替便器排水心高さ	取替用排水ジョイント
100	120	HP80L



➡ HP80Lの施工要領をご覧ください。


4 各部の名称と施工のポイント

注意

	取替用排水ジョイントは、塩ビ排水管専用なので、既設排水管が塩ビでない場合は、使用できない
	取替用排水ジョイントにより吸収できる既設排水管と取替便器排水口の高さの差は30mm以下(逆勾配は不可)とする

ポイント①
既設排水管を所定の位置でカットする！
切断面のバリなどは取り除く！ (➡ ①)

注意

	取替用排水ジョイントを使用して、床上排水便器を取り替える場合は、取替便器に同梱の排水パッキンは使用しない
---	--

ポイント⑤
取替用排水ジョイントによる既設排水管と便器との接続では、逆勾配とならないように注意する！ (➡ ③)

ポイント④
取替用排水ジョイントと既設排水管(カット後)との接続は、塩ビ用接着剤を塗り、十分差し込んでから、差し込み部をホースバンドで固定する！
その際は排水ジョイントにシワができないように、締め付ける！ (➡ ③)

ポイント③
取替便器排水口には、取替用排水ジョイントの「便器側」の表示がある側を差し込む！ (➡ ③)

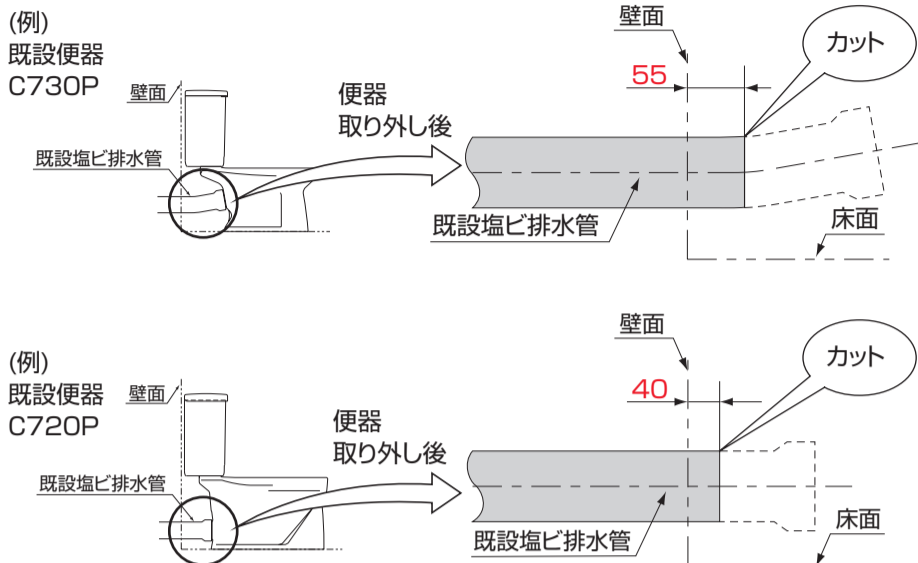
便器の固定に関しては、取替便器に同梱の施工説明書に従ってください。

裏面につづく ➡

5-A HP82S 施工要領

1 既設排水管のカット

- ① 既設便器を取り外す。
- ② 既設排水管を排水心高さが148の場合は壁から55mm、排水心高さが100または120の場合は壁から40mm残して、カットする。
- ③ 既設排水管切断面のバリを取り除く。



注意

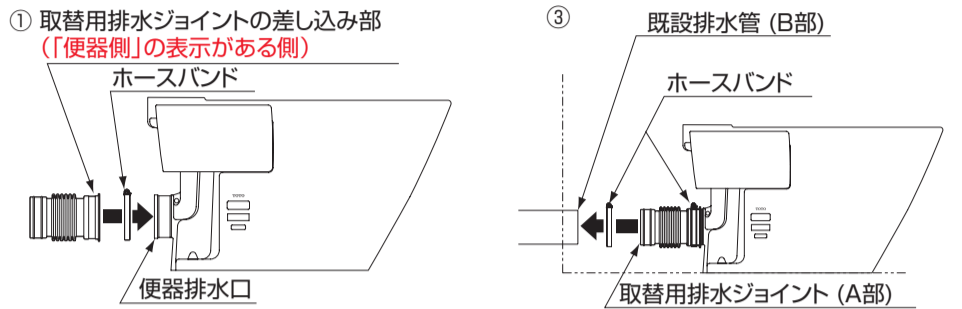
- 既設排水管切断面のバリなどは、必ず取り除く
バリなどが残ったまま施工すると、水漏れのおそれがあります。

2 固定部材の位置決めと取り付け

- 取替便器の固定部材の位置決めと取り付けに当たっては、取替便器の施工説明書に従う。

3 取替用排水ジョイントの取り付け

- ① 便器排水口に取替用排水ジョイントを差し込み、接続部をホースバンドで固定する。あらかじめ差し込み部にせっけん水を塗っておくと、差し込みが容易です。排水ソケットに接続する場合は、取替用排水ジョイントの差し込み部内周と排水ソケットの差し込み部外部に塩ビ接着剤を塗り十分に差し込んでから、差し込み接続部をホースバンドで固定する。
- ② 便器を固定位置に仮置きする。
- ③ 取替用排水ジョイントの差し込み部 (A部) 内周と既設排水管の差し込み部外周 (B部) に塩ビ用接着剤を塗り十分に差し込んでから、差し込み接続部をホースバンドで固定する。その際には、排水ジョイントにシワができないように締め付ける。



注意



- 取替用排水ジョイントによる排水管と便器との接続においては、逆勾配とならないように注意する
器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。



- ホースバンドでの固定の際には、排水ジョイントにシワができないように締め付ける
水漏れのおそれがあります。

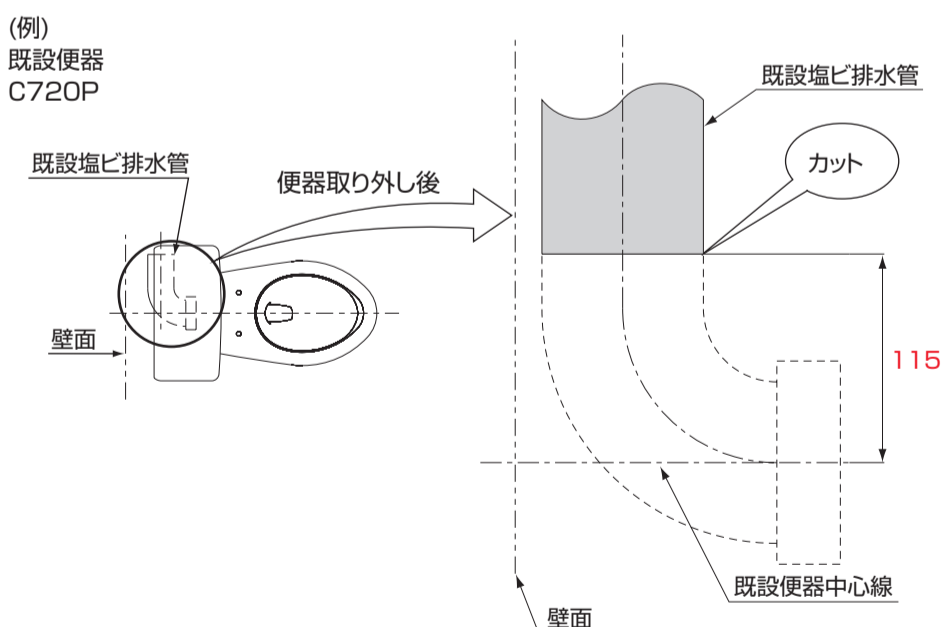
4 便器の固定

- 便器の床への固定に当たっては、取替便器の施工説明書に従う。

5-B HP80L 施工要領

1 既設排水管のカット

- ① 既設便器を取り外す。
- ② 既設排水管を便器中心線から115mm残して、カットする。
- ③ 既設排水管切断面のバリを取り除く。



注意

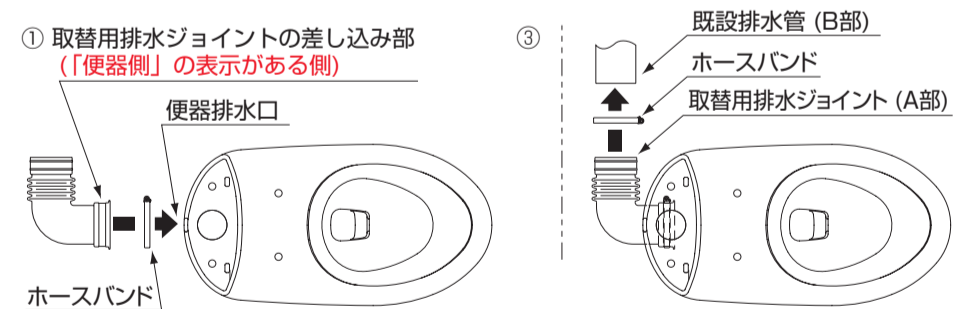
- 既設排水管切断面のバリなどは、必ず取り除く
バリなどが残ったまま施工すると、水漏れのおそれがあります。

2 固定部材の位置決めと取り付け

- 取替便器の固定部材の位置決めと取り付けに当たっては、取替便器の施工説明書に従う。

3 取替用排水ジョイントの取り付け

- ① 便器排水口に取替用排水ジョイントを差し込み、接続部をホースバンドで固定する。あらかじめ差し込み部にせっけん水を塗っておくと、差し込みが容易です。排水ソケットに接続する場合は、取替用排水ジョイントの差し込み部内周と排水ソケットの差し込み部外部に塩ビ接着剤を塗り十分に差し込んでから、差し込み接続部をホースバンドで固定する。
- ② 便器を固定位置に仮置きする。
- ③ 取替用排水ジョイントの差し込み部 (A部) 内周と既設排水管の差し込み部外周 (B部) に塩ビ用接着剤を塗り十分に差し込んでから、差し込み接続部をホースバンドで固定する。その際には、排水ジョイントにシワができないように締め付ける。



注意



- 取替用排水ジョイントによる排水管と便器との接続においては、逆勾配とならないように注意する
器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。



- ホースバンドでの固定の際には、排水ジョイントにシワができないように締め付ける
水漏れのおそれがあります。

4 便器の固定

- 便器の床への固定に当たっては、取替便器の施工説明書に従う。